

1 教育目標

(1) 本校の教育目標

校訓 「強く 正しく 明るく」

がんばり体力	きたえる子	元気で気力にみち	最後までがんばる子ども
まことの心で	なかよい子	思いやりがあり	協力して生活する子ども
ほんきで勉強	とりくむ子	自ら進んで考え	粘り強く学習する子ども
くろうきらわす	やりぬく子	働くことを好み	よく考え行動する子ども

(2) 経営方針

「かがやく瞳 はずむ声 しびれる心」を学校経営スローガンに掲げ、家庭・地域との連携・協働を基盤とし、子ども及び教職員の、「やる気・好奇心いっぱい、瞳が輝き、声が弾み、共に成長していく」姿を通して、信頼される学校をめざす。

- ☆ かがやく瞳 ・・・ 自信をもち、夢を学び合う学校
- ☆ はずむ声 ・・・ 喜び・感動・思いやりが、ことばになって響き合う学校
- ☆ しびれる心 ・・・ 互いに刺激し合い、共に成長し合う学校

(3) 本年度の重点努力目標 ・・・ 「蒲北大好き！」と言える子どもと教職員をめざして

ア 自信をもち、夢を学び合う学校

- ・地域社会（蒲郡のひと、もの、こと）を生かした学習の充実に努め、体験を重視し、実感と感動のある学習活動をつくる。
- ・自らの学びを自他のために生かそうとすることで、自己肯定感、自己有用感を育む。
- ・子ども一人一人の思いや学習状況の把握に努め、個に寄り添った指導をする。
- ・読書の楽しさを味わえる環境を整え、読書に親しむ態度を育てる。

イ 喜び・感動・思いやりが、ことばになって響き合う学校

- ・「おはよう」「またね」「ありがとう」「すごいね」「がんばったね」等、人から言われて嬉しい言葉が、自然と発せられる学級・学校をめざす。
- ・「NOいじめ、繋ぐ不登校」＝兆候を見逃さず、全職員で組織的に対応する。
- ・「みんなちがって、みんないい」、安心できる居場所づくりに心を配る。
- ・縦割りグループ（なかよし）での継続的な活動を通し、自他を思いやり、協力し合う態度を育てる。
- ・ICT教育の推進に力を入れると共に、情報モラルの必要性を理解させ、安全で健康的な情報処理ができるようにする。

ウ 互いに刺激し合い、共に成長し合う学校

- ・友だちとの学びを通して、自らの学びを修正しながら深めていく。⇒<友だちと>
- ・すべての教職員が学校経営への参画意識をもち、学校や学年、学級の方針や指導に一貫性をもたせ、アイデアを出し合う。⇒<教職員間で>
- ・学校行事や学校生活の情報を積極的に発信（HP、学校だより、学年だより等）し「家庭」「地域」「学校」の連携を深める。⇒<家庭や地域と>
- ・健康、安全、命を大切にする授業や訓練を計画的に行うとともに、家庭・地域との連携体制を整える。
- ・学校評価の分析を教育活動に生かすとともに、地域の声を聞きながら、学校と地域の双方の課題解決に取り組む。